

報告（2）

# 平成31年度 予算編成に向けた スケジュール等について



平成30年9月27日  
協働経済部 国保年金課

# ○国保運営の制度改革と 今後のスケジュール

2



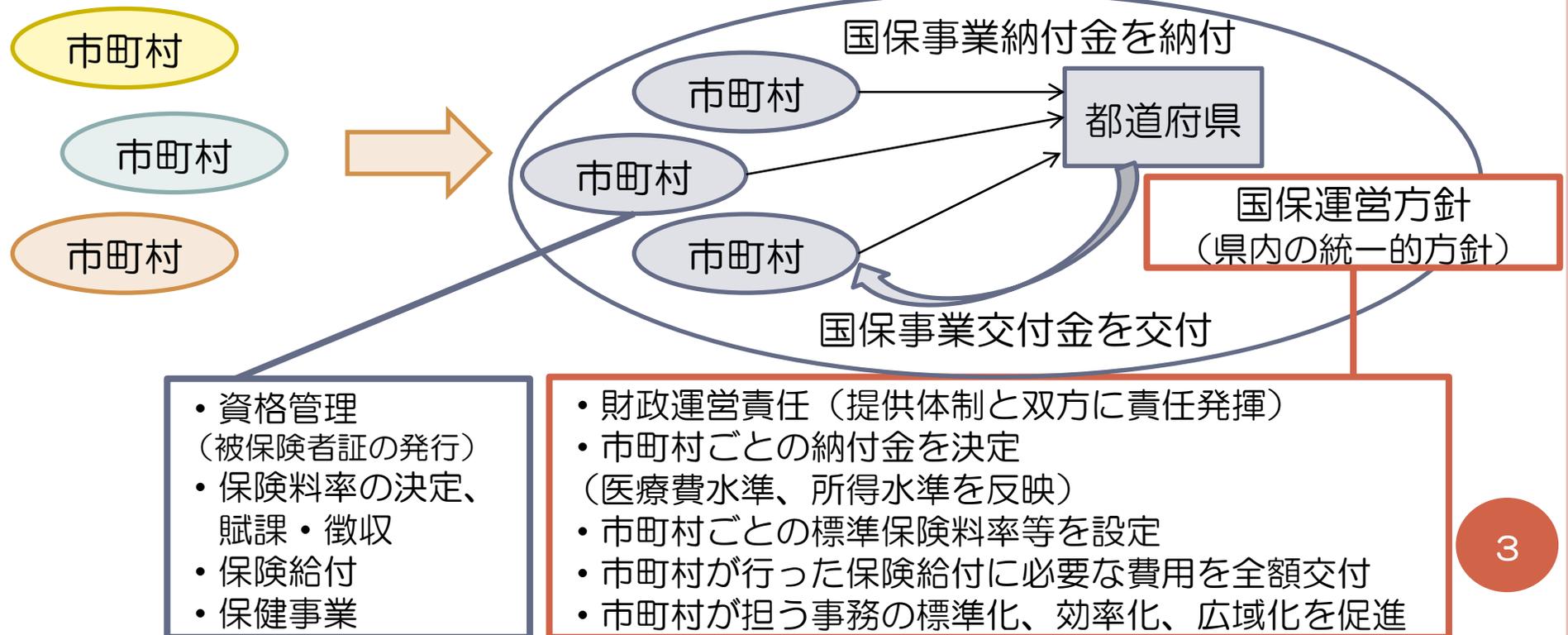
# ○国保運営の都道府県化

○平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営に中心的な役割を担い、制度を安定化

○市町村は、地域住民と身近な関係の中、資格管理、保険給付、保険料率の決定、賦課・徴収、保健事業等、地域におけるきめ細かい事業を引き続き担う

【平成29年度まで】  
市町村が個別に運営

【平成30年度から】  
都道府県が財政運営責任を担うなど中心的役割

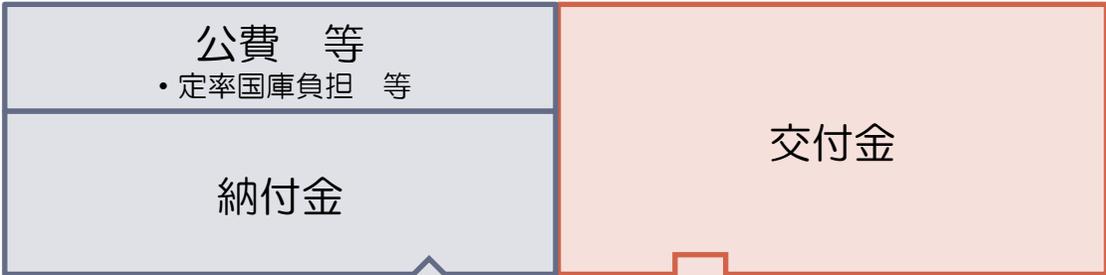


# ○国保財政の仕組み（イメージ）

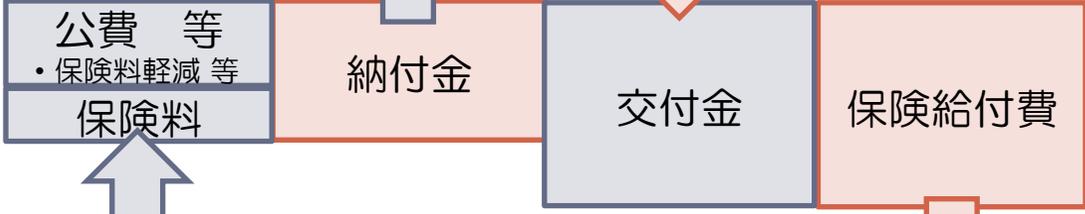
平成29年度まで

平成30年度から

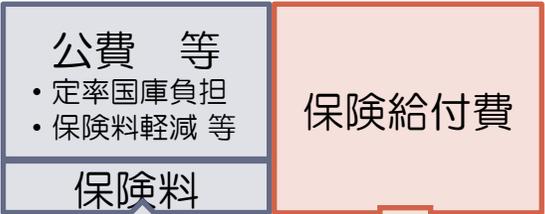
都道府県の  
国保特別会計



市町村の  
国保特別会計



市町村の  
国保特別会計



# ○納付金の算定方法

## 納付金の算定方法（医療費分）

※後期高齢者支援金分・介護納付金分は、所得水準による調整のみを行う。

### 納付金総額の算定

○医療給付費の見込みから、前期高齢者交付金や国庫負担などの公費等を見込みを差し引き、都道府県全体で集めるべき納付金の総額を算出

### 医療費水準による調整

千葉県では全額調整の予定（ $\alpha = 1$ ）

○年齢調整後の医療費水準により調整を行い、当該水準を反映させた納付金の配分をする。  
 （都道府県内で統一の保険料水準とする観点から、当該調整を反映させないようにすることも可能）

### 所得水準による調整

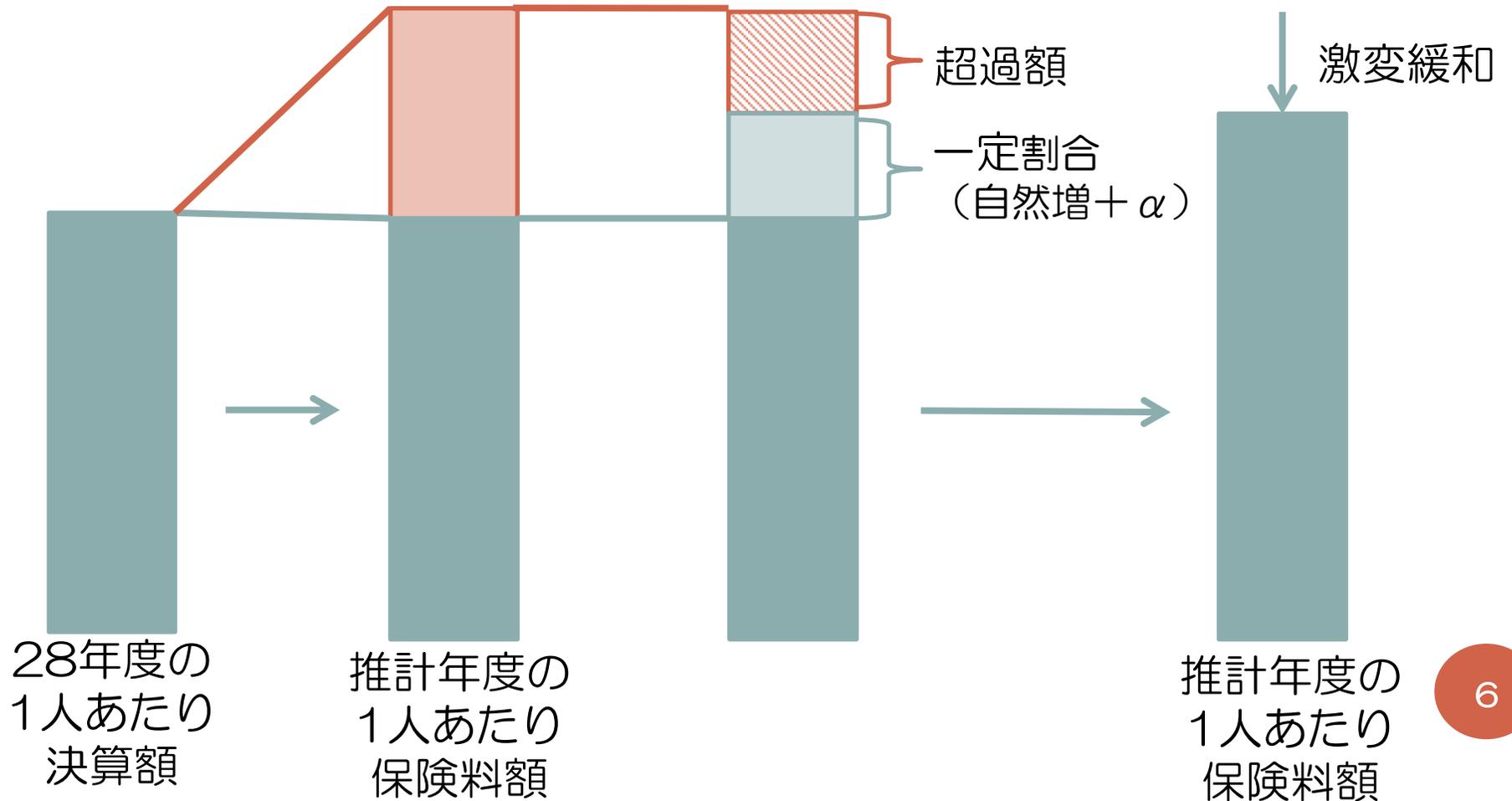
千葉県では全額調整の予定  
 （ $\beta = \text{千葉県の平均所得} / \text{全国の平均所得}$ ）

○納付金で集めるべき総額のうち、およそ半分を市町村の所得シェアに応じて配分、残りを市町村の被保険者数のシェアにより配分。  
 （その比率については、当該都道府県の所得水準に応じて決定。）

# ○納付金算定における激変緩和措置

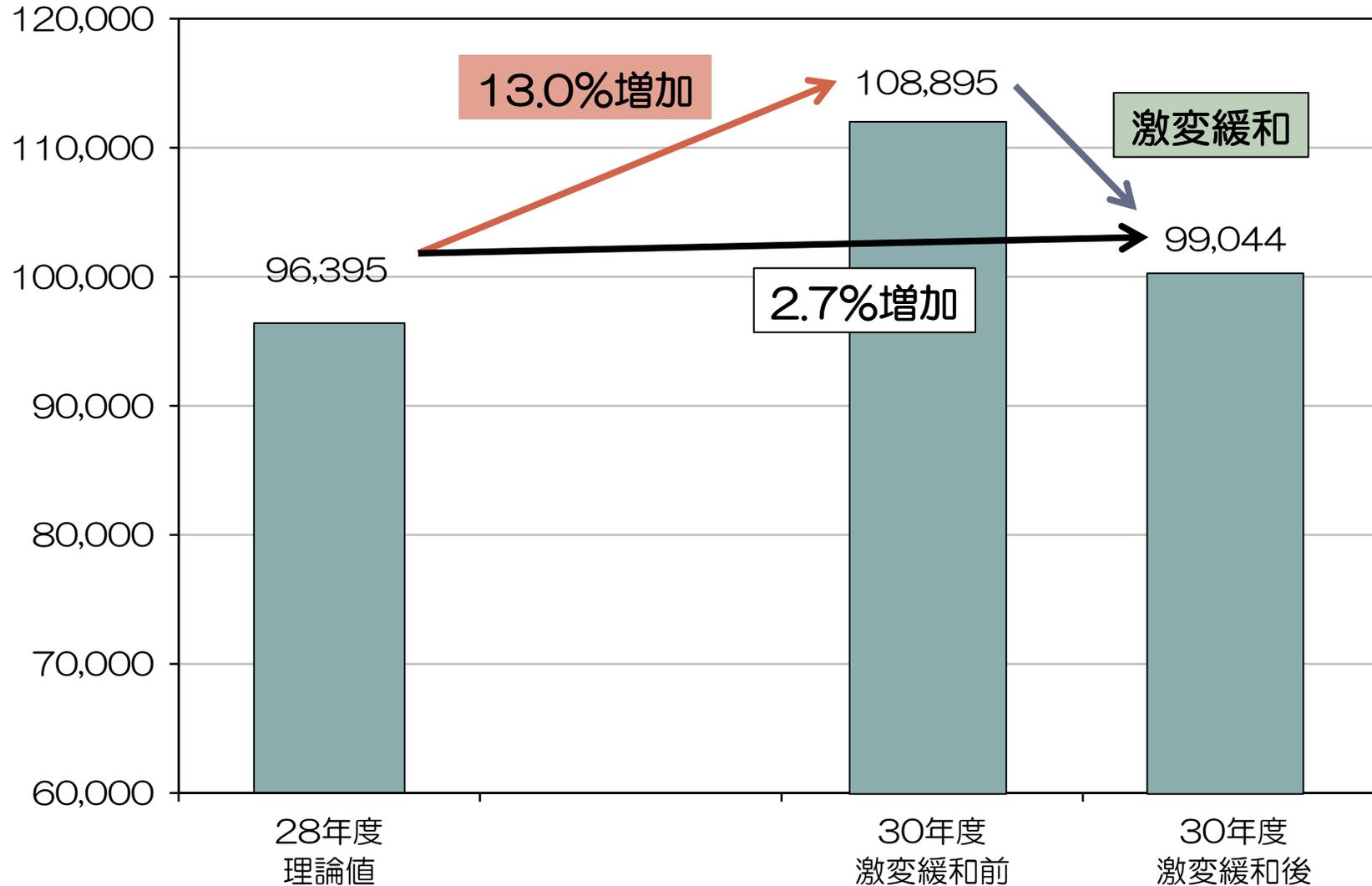
## 激変緩和措置の考え方

千葉県では県繰入金と  
特例基金を活用して  
激変緩和を実施



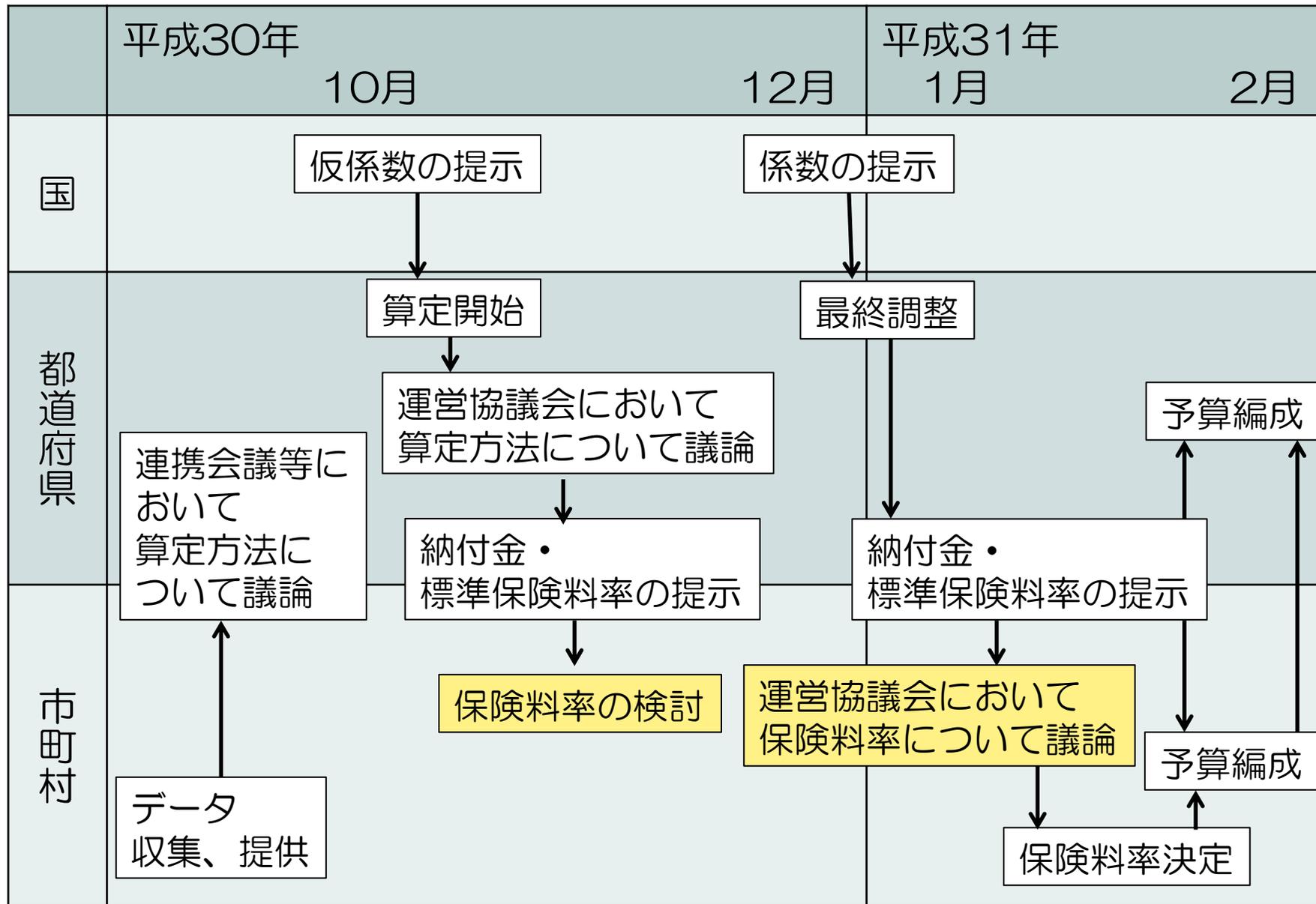
# ○激変緩和の状況（平成30年度）

（単位：円）



※理論値は、法定外繰入等による保険料引き下げの要因がないと仮定したものの。

# ○平成31年度編成のスケジュール(イメージ)



# ○財政支援の拡充



## ○国保への財政支援の拡充

平成26年度実施の低所得者向けの保険料軽減措置の拡充（約500億円）に加え、毎年約3,400億円の財政支援の拡充等を実施することにより、国保の抜本的な財政基盤の強化を図る。

- ※公費約3,400億円は、現在の国保の保険料総額（約3兆円）の1割を超える規模
- ※被保険者一人あたり、約1万円の財政改善効果

### <平成27年度から実施>

○低所得者対策強化のため、保険料の軽減対象となる低所得者数に応じた自治体への財政支援を拡充（約1,700億円）

### <平成30年度から実施>（毎年約1,700億円）

- 財政調整機能の強化（財政調整交付金の実質的増額）
- 自治体の責めによらない要因による医療費増・負担への対応（精神疾患、子どもの被保険者数、非自発的失業者 等）
- 保険者努力支援制度（医療費適正化に向けた取組み等に対する支援）
- 財政リスクの分散・軽減対策（財政安定化基金の創設・高額医療費への対応 等）

# ○保険者努力支援制度

平成30年度から約1,000億円規模で実施

うち都道府県分 500億円 程度

うち市町村分 500億円 程度

平成30年度保険者努力支援制度（市町村分）の状況

	点数	順位	交付額
全国	461.21点		500億円
千葉県	398.48点		約24億円
習志野市	445点	23位／54市町村	約5,200万円

※全国、千葉県の点数は平均、交付額は総額としています。

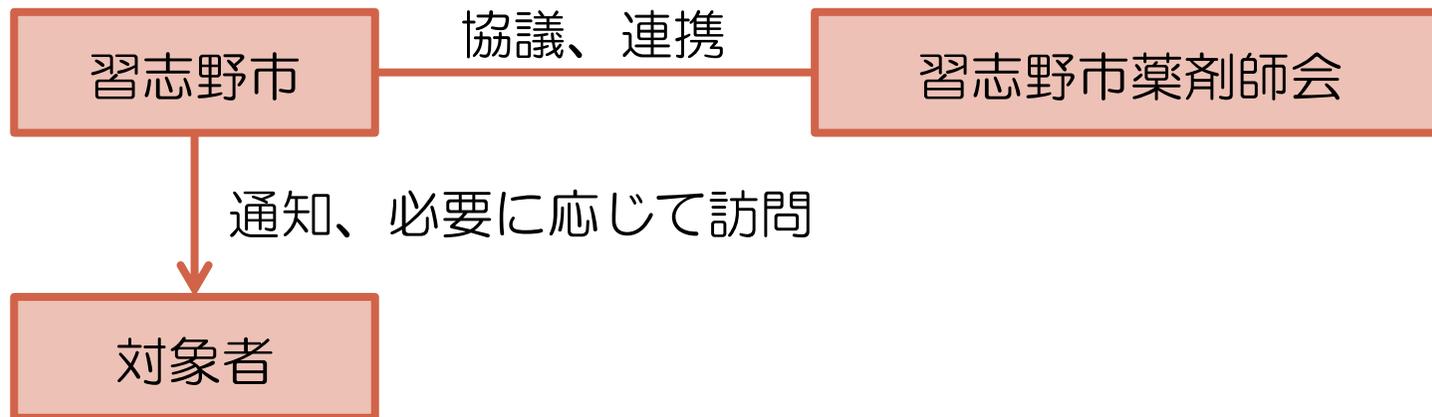
千葉県平均を上回ったものの、全国平均より低い

# ○重複服薬者に対する取組

## 試行実施の実施内容（案）

同一薬効の内服薬を、3か所以上の調剤薬局で調剤され、  
 投与日数が60日以上の状態が、3か月間続いている被保険者に対し、  
 重複投薬についてのお知らせを送付し、  
 かかりつけ薬剤師等に関する周知を図り、適正受診につなげる。

実施見込件数 10件程度（平成30年度）



保険者努力支援制度

+ 0/35ポイント（平成30年度）

+50/50ポイント（平成31年度）

## 報告（2）

# 平成31年度 予算編成に向けた スケジュール等について

